

優先順位	改善項目		改善目標	改善に向けた計画内容	期間	評価(平成18年3月1日現在)
	自己	外部				
1	22,127	17,68	介護サービス計画書や金銭管理、日々の暮らし方など利用者や家族の要望を汲み取り、よく話し合いながら支援していく。	<p>利用者や家族の要望が反映された介護サービス計画となるよう、日頃からコミュニケーションを図り、忌憚なく話し合える関係を作っていく。</p> <p>利用者一人ひとりの日々の状態や様子がよくわかる記録を残し、日々の実践状況とともに家族に伝える。            ・家族が来られた時            ・あまり来られない家族には1ヶ月に1回、手紙や写真を送り、近況報告を行う</p> <p>預かり金の使途理由や出納状況について報告・連絡・相談をこまめに行う。            ・出納帳のチェック・確認をこまめにしてもらう</p> <p>家族との関係づくりに留意し、日頃から行事や誕生会、その他イベントの案内に留意し、随時行い、できるだけ参加してもらえるよう働きかける。</p>	3ヶ月	<p>ご本人には日頃のかかわりの中で希望や要望を引き出せるよう留意し、ご家族にはプランの見直し時はもちろん来訪時や電話等で相談する機会を多く持った。ご家族からも「こうして欲しい」という要望や意見をもらえたりしている。</p> <p>記録の方法や記載内容について職員間で確認を行い、誰が見てもよくわかる内容となるよう取り組んでいる。又、ご家族が来られた時にはもちろん電話・手紙等で日頃の様子をできるだけ詳細に伝えるようにした。ご家族からの反応もよく、以前にも増して細かなやり取りができるようになった。</p> <p>ご本人の希望で出費が発生する場合には事前にご家族に相談し了承を得るようにし、医療費等必要な出費が発生した場合には、その理由や明細を報告、確認してもらうよう徹底した。又、来訪時には必ず出納帳に目を通してもらい、サインをもらうように徹底している。</p> <p>行事等の参加呼びかけをこまめに行った。ご家族の事情もあり個別差はあるものの、参加の機会が増え一緒に過ごす時間が増えた。</p> <p>家族ノートをつくり、情報を整理して職員間で回覧するようになった。今後、職員全員がさらにご家族との関係を深めていけるよう取り組んでいきたい。</p>
2	27	22	利用者一人ひとりの思いや状態を汲み取った声掛けや誘導を行う。	日頃のかかわりの中で言葉や態度に留意し、特に排泄時の声掛けや誘導・介助には充分配慮する。	3ヶ月	ミーティング、面談、学習会等で、自分たちのかかわり方を振り返る機会を多くつくった。又、2005年11月、他のホームと合同で排泄ケア向上委員会を作り、以後毎月一回排泄ケア向上の取り組みや勉強会を行っている。職員によってまだ差はあるが、今後も更なる意識啓発や取り組みを積み重ねていきたい。
3	115,91	62	ホーム内や周辺の安全対策を講じる	<p>洗剤の保管管理について職員全員で話し合い、対策を講じる。            ・目の届かない場所に保管する            ・置忘れが無いようみんなで注意する</p> <p>ホームの周辺地域の危険マップを作成し、外出時の安全が担保できるように職員間で情報を共有する。</p>	1ヶ月	<p>洗剤の置き場所については職員間で合意を図り、置忘れが無いよう注意し合っている。</p> <p>職員全員で周辺地域の危険マップを作り、活用している。特に、新人職員にはそれを使って説明し、わかりやすいと好評である。</p>
4	5,131,133,134	4,70,71,72	地域の方たちにグループホームや認知症の人への理解を深めてもらえるよう日常的に働きかける。	<p>これまでどおり隣近所の方たちへの挨拶や声掛けを行い関係を深めていく。</p> <p>町内会の行事や集まりにはできる限り出席し、関係を作っていく。</p>	年間通して	<p>近所の人のがのぞいてくれることが多くなり、ホームの雰囲気や設え、かかわり方等についての感想や意見がもらえ参考になっている。又、散歩中に声をかけてもらったり、ご近所の人たちとの会話や交流が以前にも増して多くなっている。</p> <p>町内会の会合やイベントに都度参加することで声をかけてもらうことが多くなり、交流の機会が増えてきている。</p>